化学変化と質量の比 できる質量・結びつく酸素（8問）　版J

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日づけ：＿＿＿＿＿＿＿＿

(1) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

銅 3.6 g と結びつく酸素は何 g か。

(2) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

マグネシウム 4.8 g を完全に酸化させると、

酸化マグネシウムは何 g できるか。

(3) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

銅 23.2 g を完全に酸化させると、

酸化銅は何 g できるか。

(4) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

マグネシウム 4.5 g と結びつく酸素は何 g か。

(5) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

銅 21.2 g と結びつく酸素は何 g か。

(6) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

銅 9.2 g を完全に酸化させると、

酸化銅は何 g できるか。

(7) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

マグネシウム 9.6 g を完全に酸化させると、

酸化マグネシウムは何 g できるか。

(8) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

マグネシウム 1.2 g と結びつく酸素は何 g か。